

## 主要ネット証券初！楽天証券、「家族プログラム」の提供を開始

・ 楽天証券の取引で利用できる楽天グループの「RaCoupon（ラ・クーポン）」の発行も開始・

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、個人の生活において投資を特別なことではなく「生活の一部に」していくことを目的に、すべての方の資産づくりをサポートするべく、主要ネット証券で初めて\*「家族プログラム」の提供を開始することをお知らせします。また、楽天証券をこれまで以上にお得にご利用いただくため、楽天グループが発行するお得なクーポンサービス「RaCoupon（ラ・クーポン）」を活用したサービスの開始も予定しており、あわせてお知らせします。

「家族プログラム」は、楽天証券のお客様と、そのご家族が保有するそれぞれの楽天証券の総合口座をオンラインで登録（無料）することで、お客様ご自身と登録されたご家族、双方のお取引に応じて、さまざまな特典を獲得できるものです。昨今、将来の資産づくりは、ご家族・ご夫婦での人生設計や、お子様の投資教育の必要性など、世代を超えて取り組んでいくことが求められています。楽天証券は、個人にとどまらず、ご家族での資産づくりをお考えの方にも楽天証券を利用しやすい証券会社であることを目指し、「家族プログラム」を開始します。

また、「家族プログラム」に加え、新たにクーポンサービスも開始します。本サービスでは、楽天証券の各種お取引などに応じて、次回の楽天証券での取引時に手数料が割引になるなどの特典が得られる「RaCoupon（ラ・クーポン）」が獲得できます。

人生 100 年時代を迎え高齢化が進む中、あらゆる世代で老後資金をはじめ様々な将来への準備が必要だと考えられています。楽天証券は、すべての方が将来に向けた資産づくりができるよう、2011年に楽天銀行との口座連携サービス「マネーブリッジ」を開始して以来、「ポイント投資」やクレジットカード決済による投信積立など「楽天エコシステム（経済圏）」を最大限に活かした資産形成サービスを提供しています。これまでの取組みは、投資初心者の方を中心に、多くの方の投資に対するハードルを下げ、資産形成への関心を深めていただくきっかけになっていると実感しています。

2022年は、楽天証券が培ってきた知見と経験を活かし、資産づくりを「はじめる」だけでなく、しっかりと「つづける」ことができる環境を提供するべく、ひとりひとりのライフタイムに寄り添った長期の資産づくりをサポートしていきます。楽天証券は、「資産づくりの伴走者」として、あらゆる個人の方に「投資を生活の一部」として活用いただき、特に、お客様が世代間を超えて資産形成ができる環境をつくれるよう、さらなるサービス拡充に取り組み、より一層のお客様の満足度向上に努めてまいります。

## ■「家族プログラム」 サービス概要

開始日	2022年5月下旬（予定） *同年4月より先行開始、対象者への先行特典も予定
内容	お客様とご家族、それぞれの楽天証券総合口座をオンラインで登録（無料）すると、双方のお取引に応じたさまざまな特典が獲得可能に
特典内容 （順次拡充予定）	<ol style="list-style-type: none"> <li><b>登録された家族全員の取引手数料、ポイントバック率が+1倍に！</b> 通常、国内株式（現物・信用）や外国株式（米国株式、中国株式、アセアン株式）などの取引手数料1%（「超割コース大口優遇」対象者は2%）分のポイントが進呈される「超割ポイントプログラム」のポイント進呈率が、登録されたご家族全員、+1倍に *国内株式の取引手数料体系を「超割コース」に設定する必要あり</li> <li><b>投資信託資産形成ポイント、達成時進呈ポイントが+10%に！</b> 投資信託において、一定の残高をはじめて達成した際に獲得できる、楽天証券の投資信託資産形成ポイントの進呈率が、10%増量に</li> <li><b>「RaCoupon（ラ・クーポン）」や、スペシャルクーポンの獲得も！</b> 楽天証券の各種お取引などに応じて獲得できる「RaCoupon（ラ・クーポン）」や、楽天グループ各サービスで利用可能なスペシャル特典など</li> </ol>

プログラムの詳細は、適宜ホームページでお知らせしますので、ご確認ください。

## ■クーポンサービス サービス概要

開始日	2022年夏頃（予定）
内容	楽天証券の各種お取引などに応じて、次回の楽天証券での取引時に手数料が割引になるなどの特典が得られる「RaCoupon（ラ・クーポン）」が獲得可能に

サービス開始記念としてスペシャルクーポンなどを進呈する予定です。詳細は、適宜ホームページでお知らせしますので、ご確認ください。

※：主要ネット証券（口座数上位5社：auカブコム証券、SBI証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券（五十音順））で比較（2022年2月1日、楽天証券調べ）

以上

### 【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（楽天証券ホームページ）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会